

あけましておめでとうございます。どのような年末・年始を過ごしましたか。

進路実現に向けて頑張っている3年生にとっては、正月を楽しむことはできなかったのではないかと思います。必ず現役生は最後の最後まで伸びます。強い気持ちで頑張ってください。

私たち教職員にとって、生徒の皆さんの活躍、笑顔、皆さんの気持ちの良い挨拶などは本当に嬉しいものです。今日は、昨年の2学期終業式でお伝えできなかった4件のこととお話しします。

○3年生の人助け

10/14の夜に電車に乗っていると3年生男子生徒2人と会いました。聞くと塾の帰りで、駅で倒れている人を見かけて、駅員さんに連絡するなど適切な対応をしてくれたとのことでした。命より大切なものはありません。その時の彼らの顔は誇らしげで、嬉しそうに見えました。

○硬式テニス部 ジュニアテニス教室

本校では年に4回程度ジュニアテニス教室を開催しています。そこでは、硬式テニス部の生徒が顧問と一緒にコーチとして子どもたちを指導してくれます。11/15(土)に今年度の第3回ジュニアテニス教室が開催されました。

参加者アンケートの声を紹介します。

(子ども)・テニススクールで教えてもらえない細かいことも教えてくれて、みんな優しいし、どんなボールでも褒めてくれたり、アドバイスをくれて、楽しくテニスができました。

(保護者)・高校生のお兄さん達が優しく教えてくれるし、いつも参加を楽しみにしています。

・先生も高校生もテニスの技術を丁寧に教えてくれて、それを実践すると上手く打てたりして、子ども達も楽しくテニスをしていました。テニス教室を受ける前と受けた後では確実にレベルがアップしたと思います。ありがとうございました。

参加した子どもたちにとっては本当に素敵なコーチだったことがわかります。テニス教室での経験が参加した子ども達の将来に影響を与えたかもしれません。

○個人用ロッカー入れ替え時の手伝い

12/24(水)の個人用ロッカー入れ替え時に、集められた古いロッカーが散乱している状況に事務室の方々が困っている様子を見て、4人の生徒(3年生の女子生徒2人、2年生の男子生徒と女子生徒)が最後まで自発的に手伝ってくれました。その場にいた事務長さんが、感動しながらすごく嬉しかったです、と報告してくださいました。4人の生徒に私からもお礼を言います。ありがとうございました。

○投資詐欺から高齢女性を守る

本校の1年生3人(と他校生1人)が、投資詐欺から高齢女性を守ったことが、12/23のテレビニュースで放映されました。

彼らの行動がなければ詐欺にあっていたことは間違いありません。ご本人はもとよりご家族もきっと喜ばれたことだと思います。適切な判断をした本当に立派な行動でした。

今伝えたこと以外にも、私が知らない誰かや社会のために役立つ行動をしている人はいると思います。家族を手伝うことも大切なことです。

誰かを助ける、誰かや社会の役に立つということは人として素晴らしいことです。今回紹介したことには、思いやりや優しさだけでなく、テニス教室での子どもへの声かけや、高齢女性への対応など、自分で考え判断した適切な行動があります。

以前お話したように、 私たちは皆さんに

- ・自分で判断して行動できる生徒（人）
- ・人に感謝でき、信頼される生徒（人）

になって欲しいと願っています。こういう生徒であれば社会から求められる人となり、将来幸せな人生に近づくことができると思うからです。「自分で判断して行動する」「些細なことでも『ありがとう』と言って感謝の気持ちを伝える」ということを意識しながら、昨年の自分より一歩成長してください。そして、誰も見ていないときでも、優しさや思いやりを発揮できる生徒であって欲しいと思います。今年も皆さんの喜ばしい話を聞けることを楽しみにしています。